

どこどこ JP レポート設定手順書 ~Google タグ マネージャー編~

マニュアルの目的

【概要】

どこどこ JP は、Web サイトに訪れたユーザーの IP アドレスを元にアクセス地域(国、都道府県、市区町村)、 ドメイン、組織名、業種などのユーザー属性判定を行うサービスです。どこどこ JP は、IP アドレスからアク セス地域などのユーザー属性を判定するために、IP Geolocation Database SURFPOINT™ を利用しておりま す。

本手順書は、Google 社が提供するタグ管理システムである Google タグ マネージャーを用いて、どこどこ JP の設定を行う方法について説明します。本手順書をご一読いただき、本システムの特徴・注意点をご留意い ただいた上でご利用をお願いいたします。

【情報内容】

本手順書はサービスにお申し込みをいただいたお客様を対象に作成されています。

お申込み方法は、弊社 Web サイト (https://admin.docodoco.jp/signup/) をご参照いただきますようお 願い申し上げます。

【商標について】

- 当社商標について
 どこどこ JP、SURFPOINT は、株式会社 Geolocation Technology の登録商標です。
- ▶ 他社商標について
 - Google、 Google タグ マネージャーは Google Inc. の登録商標です。
 - JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国におけ る登録商標または商標です。
 - その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

お問合せ先

お問い合わせは弊社 Web サイトの下記ページをご利用ください。

https://www.docodoco.jp/contacts/customer-support/

目次

	マニュアルの目的	.2
	【概要】	.2
	【情報内容】	.2
	お問合せ先	.2
1.	どこどこ JP API キーを確認する	.4
2.	Google タグ マネージャーのタグを HTML へ設置	.5
3.	Google タグ マネージャー管理画面でタグを設定する	.7
8.	設定を公開する	14
	プレビューモードでタグの動作確認ができたら、変更内容を実際にサイトに反映するために「公開」を行い	۲,
	ます。	14

1. どこどこ JP API キーを確認する

どこどこ JP 管理画面にログインし、Google アナリティクスにて、 トラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する API キーを確認します。 なお、利用登録までの流れについての詳細は、別紙「API ご登録マニュアル」をご参照ください。

22 Contraction	★ホーム C Webプロキシ O リバース機能 ◆ IP SURVEYOR ▼ O オプションデータ	マ IP検索
Ŭ		English
□ お知らせ		♦ API‡-
Info 2017/0 Info 2017/0 Info 2017/0	06/29 どこどこJP 非商用利用(無償利用) サービス終了のお知らせ 06/28 【名古屋閉催】「BtoB企業の戦略的Webサイト活用セミナー」開催のお知らせ 06/28 【東京開催】「BtoB企業の戦略的Webサイト活用セミナー」開催のお知らせ	追加発行はこちら
info 2017/0 info 2017/0	06/21 【7/10実施】サーバメンテナンスのお知らせ 06/15 社名変更に伴う「どこどこJP利用規約」および「SLA」改定のお知らせ	利用規約
		SLA
FQDN/URL	APIキーの管理(ご利用状況の確認・ご請求書の確認・APIキーの停止)は該当のURLをクリックしてください。 I用中 sample.com	FAQ
▲ ご利用料金	のお支払いについて	

- ① 管理画面にログインをします。
- ② 「ホーム」画面の「FQDN/URL」からご利用中の URL をクリックします。
- ③ URL クリックすると「API 詳細」画面に移動します。

API-F-	_		
key1			

④ 上記のように「API キー」が表示されますので、コピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

「1. どこどこ JPAPI キーを確認する」はこれにて終了です。

2. Google タグ マネージャーのタグを HTML へ設置

Google タグ マネージャーでタグを管理するため、Web サイトの HTML に Google タグ マネージャーをイン ストールします。

※既に Google タグ マネージャーを使用している場合、本作業は不要です。

① コンテナを選択すると下記画面が表示されます。

ワークスペース バージョン	管理		GTM-F 記念() ワークスペースでの変更数: 0 プレビュー 公	翔
現在のワークスペース Default Workspace > Q 検索	新しいタグ 50 健康を狙る キャッち タグタイプを選択しま す。 新しいタグを追加 >	現在編集中 : Default Workspace	未公開のコンテナ	
 タグ ・リガー 変数 	説明	ワークスペースの変更 0 0 0 修正頃みの該 追加済みの該 削除済み該	タグを追加して、変更内容を公開し てください。	
 フォルダ テンプレート 	説明を編画 > ワークスペースの変更	リークスペースを管理		
		このワークスペースには変更がありません。 詳細		

- ② 「ワークスペース」の画面右上にある「コンテナ ID(「GTM-XXXXX」の形式)」をクリックします。
- ③ 「Google タグ マネージャーをインストール」ボックスが表示されます。

Google タグ マネージャーをインストール	×
下のコードをコピーして、ウェブサイトのすべてのページに貼り付けてください。 このコードは、次のようにページの <head> 内のなるべく上のほうに貼り付けてください。 <!-- Google Tag Manager--> <script>(function(w,d,s,1,i) {w[1]=w[1] [];w[1].push({'gtm.start': new Date().getTime(),event:'gtm.js'});var f=d.getElementsByTagName(s)[0], j=d.createElement(s),dl=1!='dataLayer'?'61='+1:'';j.async=true;j.src= 'https://www.googletagmanager.com/gtm.js?id='+i+dl;f.parentNode.insertBefore(j,f);)) (window,document, 'script', 'dataLayer', 'GTM-P3BKQ7S');</script> <!-- End Google Tag Manager--></head>	
また、開始タグ <body></body> の直後にこのコードを次のように貼り付けてください。	
<pre><!-- Google Tag Manager (noscript)--> <noscript><iframe height="0" src="https://www.googletagmanager.com/ns.html?id=GTM-P3BKQ7S" style="display:none;visibility:hidden" width="0"></iframe></noscript> <!-- End Google Tag Manager (noscript)--></pre>	
Google タグ マネージャー スニペットの導入について詳しくは、クイック スタートガイドをご覧く	ださい。
	ОК

- ④ 赤枠でくくった部分をコピーします。
- ⑤ <script>タグを計測の対象とする全てのページのHTML中の</head>タグの直前に設置します。
- (6) <noscript>タグを計測の対象とする全てのページの HTML 中の<body>タグの直後に設置することで
 Google タグ マネージャーのご利用が可能となります。

3. Google タグ マネージャー管理画面でタグを設定する

■カスタム HTML タグの作成

① Google タグ マネージャーサイドバーの「タグ」を選択します。



② 下記画面が表示されます。

現在のワークスペース Default Workspace >	タグ 新規
Q、 検索	このコンテナにはタグがありません。[新規] をクリックして作成してください。
-עק#	
 タグ 	
● トリガー	
幽 変数	
フォルダ	
ロ テンプレート	

③ 「新規」ボタンをクリックします。

④ タグの設定画面が表示されます。

⑤ 「名前のないタグ」となっています。



⑥ タグの名前に任意のもの(ここでは「どこどこ JP_設定タグとしています」)を入力します。

× どこどこJP_設定タグ		保存
	タグの設定 タグタイプを選択して設定を開始…	
	¥₩ トリガー	
	トリガーを選択してこのタグを配信 詳細	

⑦ 「タグの設定」をクリックします。

⑧ 「タグタイプを選択」が表示されます。

×	タグタイプを選択	Q
おす	すめ	A
.ıl	Google アナリティクス: ユニバーサル アナリティクス Google マーケティング ブラットフォーム	- 1
	Google 広告のコンバージョン トラッキング Google 広告	
	Google 広告のリマーケティング Google 広告	
0	Floodlight カウンタ Google マーケティング ブラットフォーム	
0	Floodlight 販売 Google マーケティング ブラットフォーム	
0	コンパージョン リンカー Google	
- 7	Google Optimize Google Marketing Platform	
~	Google サーベイ ウェブサイト満足度 調査 Google マーケティング ブラットフォーム	
カス	24	
<>	カスタム HTML カスタム HTML タグ	
	カスタム画像 カスタム画像タグ	
- その	他	

⑨ 「タグタイプを選択」から「カスタム HTML」を選択します。

⑩ 「タグの設定」が表示されます。

× どこどこJP_設定タグ 🗅		保存
タグの設定		
タグの種類	7	
HTML Ø		
□ document.write をサポ	لا @ 341-	
> 詳細設定		
トリガー		

「タグの設定」にはカスタマイズしたトラッキングコードを挿入します。
 以下のサンプルコードをコピー、ペーストします。

■サンプルコード

docodocojp
<script <="" src="//api.docodoco.jp/docodoco_ua_plugin_4.js" td="" type="text/javascript"></tr><tr><td>charset="utf-8"></script>
dataLayer <script></td></tr><tr><td>docodocotag = document.createElement("script");</td></tr><tr><td>docodocotag.src = "https://api.docodoco.jp/v6/docodoco?key=どこどこ JPのAPIキー1&bake=1";</td></tr><tr><td>docodocotag.referrerPolicy = "no-referrer-when-downgrade";</td></tr><tr><td>docodocotag.onload=(function(){</td></tr><tr><td>// どこどこ JP 取得後に実行したい処理を記述するところ</td></tr><tr><td>});</td></tr><tr><td>document.body.appendChild(docodocotag);</td></tr><tr><td></script>

- ⑩ 赤字で示した部分が、カスタマイズの必要がある部分です。「どこどこ JP の API キー1」の部分を「1. どこどこ JP API キーを確認する」で控えたお客様固有の API キーに置き換えます。
- ■トリガーの設定

タグを配信するには、少なくとも 1 つ配信するルールであるトリガーを設定する必要があります。 ここでは、全てのページに対してカスタム HTML タグを配信するように設定しています。 特定のページにのみ配信する場合などは、任意のものにカスタマイズをしてください。

① 「タグの設定」のページ下部にある「トリガー」をクリックします。

	\times	トリガーの選	択				Q +	
		名前		タイプ	フォルダ ▲	フィルタ		
	0	All Pages		ベ−೨೮ =−	-			
ľ								

② 「トリガーの選択」で「All Pages」を選択します。

× どこどこJP_設定タグ		保存
	タグの設定	
	タグの種類 ◆ カスタム HTML カスタム HTML タグ	
	HTML ① I (-docodoco)p> 2 (corint type="text/javascript" grc#"/kpi.docodoco.jp/docodoco_ua_plugin_4.js" 3 (charact*"uit-3 (-korint) 3 (charact*"uit-3 (-korint) 3 (corint type="text-transleliment"("script"): 4 (cocodocta_reform=Photodococ*(w==どこどこ & の API キー1dbals=1"; 7 (cocodocta_reform=Photodococ*(w==とこどこ & の API キー1dbals=1"; 7 (cocodocta_reform=Photodococ*(w==とこど); 7 (cocodocta_reform=Photodococ*(w==とcodocta_reform=Photodococ*(w==	
	 > 詳細設定 	
	トリガー 蛇信トリガー	

③ 入力内容の確認後、「保存」をクリックします。

プレビュー機能でタグの動作確認を行います。プレビューモードを使用すると、タグを公開する前に意図した ページでタグが配信されているか視覚的に確認できます。

ワークスペース バージョン	格III 音速			GTM-TZXRP86 ワーク	7スペースでの変更数: 1	プレビュー	公開
現在のワークスペース Default Workspace >	タウ			c	新規		
	□ 名前 个	タイプ	配信トリガー	最终更新			
-U7U	どこどこJP_設定タグ	カスタム HTML	All Pages	数秒前			
 タグ 							
トリガー							
■ 変数							

先ほど設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「プレビュー」をクリックします。

Tag Assistant BETA		i
Domains		
Active Domains	Start Tag Assistant X	
U http://64.244	\diamond	ugging : >
	Tag Manager Preview Mode	
	Learn why Tag Manager preview mode has changed	
	Tag Manager container GTM-SFNDFHJ will be put into debug mode in this web browser. Enter a URL to your site to begin previewing your container.	
	e.g. https://www.google.com	
	Start	
	Include debug signal in the URL ()	

 タグアシスタント画面に遷移します。URL欄に測定するサイトのURLを入力し、「Start」をクリック します。

а		Connected!	
ЪL	Ø		
F	Tag Assistant	geolocation.co.jp	
0		Debug information from the connected window will appear in this window. Both windows must remain open for debug mode to operate. Learn more	
oç		Continue	Fi
0			

③ 接続に成功すると上記の表示がでますので「Continue」をクリックします。

Summary 📑	Summary			
 touyama.html 5 Window Loaded Image: Image of the second seco	Output of GTM-TZXRP86 (2)			
4 DOM Ready	Tags	Variables	Data Layer	
3 Container Loaded	Tags Fired			
2 Initialization 🚥	どこどこJP_設定タグ			
1 Consent Initialization	カスタム HTML - Fired 1 time(s)			
	Tags Not Fired None			

④ 「どこどこ JP 設定タグ」が発火していることを確認します。

8. 設定を公開する

プレビューモードでタグの動作確認ができたら、変更内容を実際にサイトに反映するために「公開」を行いま す。設定したコンテナの「ワークスペース」の画面右上にある「公開」をクリックし、「バージョン名」「バー ジョンの説明」を入力し、「公開」をクリックします。

- × 変更	見の送信	公開
71	送信設定	
>	バージョンの公開と作成 サイトに変更をプッシュします	
	バージョン名 わかりやすい名前を追加 バージョンの説明	
	とことにJP連携タグ	
	環境への公開	
	S Live 🧪	

以上で設定は完了です。下記 URL よりログインして、どこどこ JP レポートをご利用ください。

https://report.docodoco.jp/login

※レポート機能のマニュアルはログイン後、左メニューの「マニュアル」より「どこどこ JP レポート操作マニ ュアル」をダウンロード頂けます。



■株式会社 Geolocation Technology どこどこ JP カスタマーサポート 本マニュアルについてのお問合せ先: https://www.docodoco.jp/contacts/customer-support/